

艦これ × 温泉ファンイラスト本

# ゆのはな口美まで

R18

Adult only

船これ×温泉ファンイラスト本

# ゆのはな咲きて

## 目次

### 第一部 季節

春	春風と花見風呂	.....	6
盛夏	村雨と海辺の露天風呂にて	.....	8
	コラム1	.....	10
秋	磯風と貸し切りの湯船にて	.....	12
冬	浜風と冬の秘湯にて	.....	14
梅雨	白露と夏始まりの雨見風呂	.....	16
	コラム2	.....	19

### 第二部 時

朝	浦風と三階の寝湯にて	.....	22
昼	夕立と旅館の家族風呂にて	.....	24
夕	照月と夕暮れの海辺にて	.....	26
晩	貸切温泉と湯上がり旗風	.....	28
	コラム3	.....	31

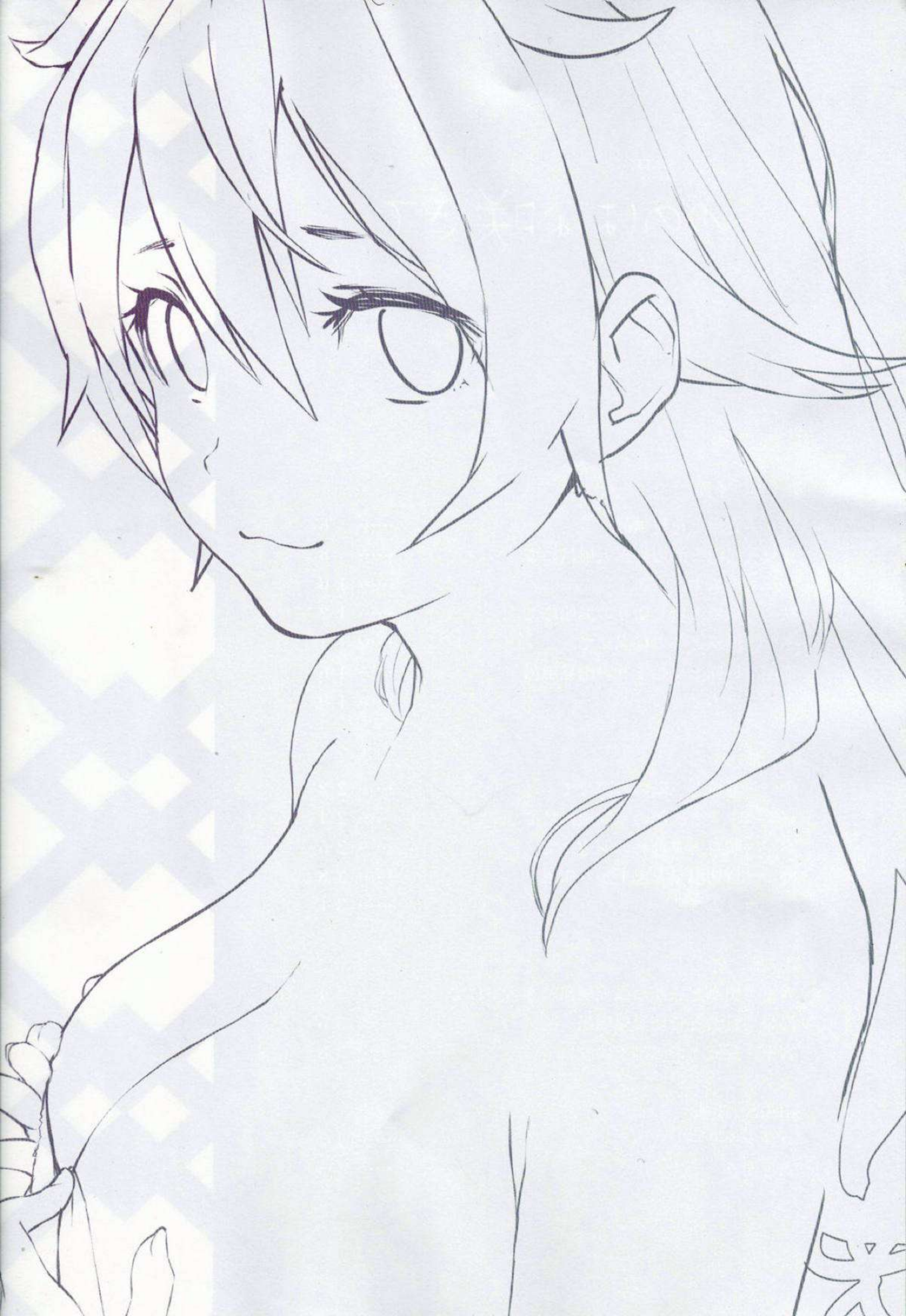
### 第三部 宿

客室	黒潮と旅館の露天風呂つき客室にて	.....	34
温泉	長波と貸切温泉風呂	.....	36
客室	長波とお風呂上がりに	.....	38

### 第四部 手帳

コメンタリー	.....	42
あとがき	.....	45







## 第一部 一季節 Season 一



四季折々の景色を楽しめるのも温泉の醍醐味。  
春夏秋冬の絵を集めました。



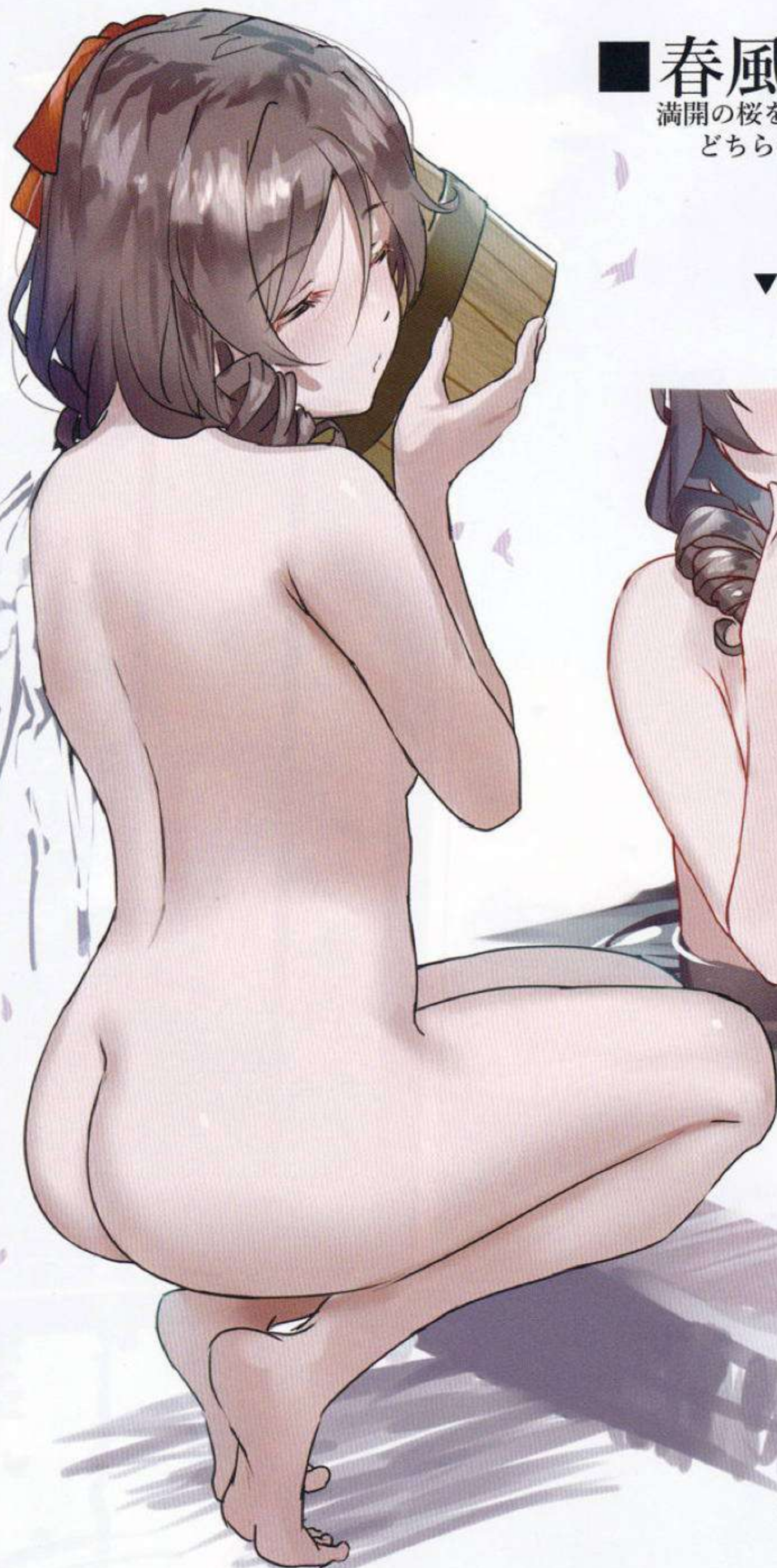
## ■ 春風と花見風呂

満開の桜を間近で眺められる露天風呂。  
どちらの花を見ればよいものか……

▼ 微笑する春風。  
「綺麗な景色ですね♡」



◀ 湯浴み姿。  
リボンが湯船に入ってから  
ほどいたのだった。











▲水着を脱ぐ時も思わせぶりの村雨。

## ■村雨と海辺の 露天風呂にて

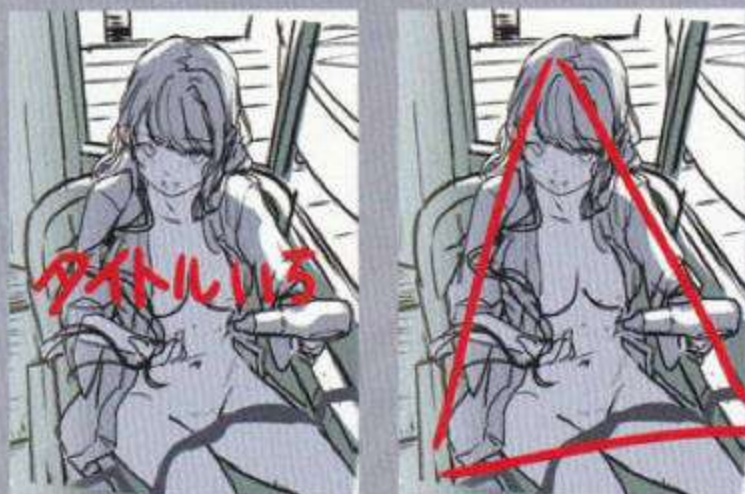
守ってきた水平線を一望できる夏の温泉。  
熱い温度が泳ぎ疲れた身体に染みわたる。

## ■メイキングその1



メイキングというより試行錯誤の様子といった感じが強いです。余ったページで制作過程を紹介します。その1は表紙の絵です。

◀最初の構図出しは常に時間がかかってしまうのですが、9割くらいはここで勝負が決まると考えているのでじっくりやります。どちらもいい感じでしたが、ドライバーを描きたかったのが右側に決定。左側はイラストカットに回すことに。



◀しかし、他の絵描きの方々の意見を聞くとどうもロゴ位置がいまいちとのこと。エロ漫画の表紙のようにわかりやすさ最優先の場合はいいですが、今回のようなイラスト集ではもう少しおしゃれな感じにしたい、ということで最終的に左のようになり、綺麗な三角形構図となっています。



◀そのまま塗り進めましたが、どうしても空間がどうなっているかがわかりづらい。  
・椅子と壁が似た色でわかりづらい  
・外と内という2つの空間の違いが明白でない  
という2点がよくなさそうだなと思ったので改善します。



◀完成（大きな図は表紙をご覧ください）。電灯のコードで椅子と壁の前後感を強くしつつ、脚で床の平面感を補強しました。また、窓に棧を描き加えたことで、ガラスだけだと分かりづらかった空間構造がはっきりしました。



# ■磯風と貸し切りの湯船にて

秋、紅葉に染まる谷を眺めながら。  
その頬も少しだけ恥じらいに赤らんでいるよう。

◀恥じらいのない寝相。



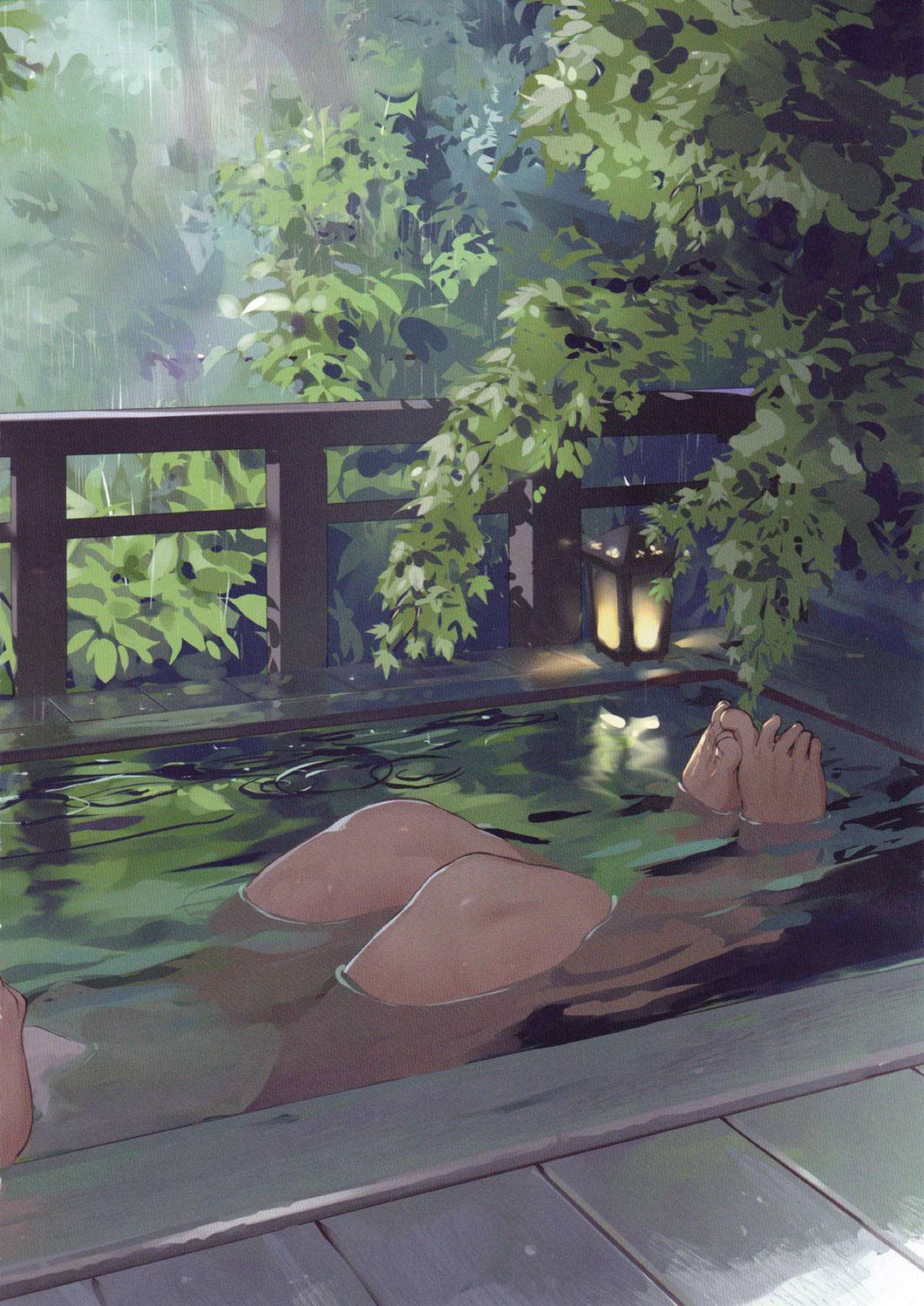


風しみの祝物に  
鉄道さえ繋がっていないような場所に佇む秘湯。  
辺鄙すぎて男女の別さえない脱衣所。  
雪景色を二人占め。

◀ブラを外す浜風。  
下着は駆逐艦っぽいチョイス。

おおきい▶









# ■ 白露と夏始まりの 雨見風呂

梅雨の終わりを告げる天気雨を眺めながら。

◀ 脱衣所にて。  
「まだ見ちゃだめだよ！」

雨音と波音が混じり合う。



## ■メイキングその2

2つめのメイキングは白露の絵です。コンセプトから完成まで割と綺麗に進められた絵でした。



◀相変わらず構図出しに時間がかかっていますが、横長の絵ということは決まっていたのでポーズは似ています。1枚めはちょっとポーズが乱暴キャラ向きすぎな感。2枚めは身体が隠れすぎてちょっとキャッチーさに欠ける。最終的に背景を見せる絵にしたいと思い3枚めに。



◀カラーラフを作って構図を確認します。気をつけているのは見せたいもの（ここではキャラの顔）のシルエットがはっきりするようなライティングにすることです。キャラの裏側は太陽の光で明るいような設定にすることで、キャラの輪郭がはっきりしました。



◀そのまま塗り進めていきます。未だに手元のポーズが決まらないまま進行するという行儀の悪さですが、キャラの感情設定をずっと迷っており勇気が出ません(?)。この時点では、顔は笑顔だが足先は恥じらいという二面性を描こうという発想でしたが、どうにもわかりづらい。最終的に、恥じらい100%の方がより白露の魅力を出せるのではないかと考えその方針に。



◀完成（大きな図は2ページ前をご覧ください）。恥じらいを表現すると決めたため手元の表情もストレートに決まりました。視線誘導の関係で左右が反転しています。



## 第二部 一時 Sunrise to Sunset



同じ一日でも、太陽の傾きとともに景色はガラリと変わります。  
朝昼夕夜の絵を集めました。




## ■ 浦風と三階の寝湯にて

すぐ下は観光客で賑わう街道。  
ハレの気配を感じながら、  
浅い湯船に横たわって旅の疲れを癒やす。

◀「ちょっと覗いたら見えてしまいそうやね」  
そう言って小さなタオルで乳房を隠すが、  
こちらからは全てがあらわに見える。







## ■ 夕立と旅館の 家族風呂にて

昼下がりからでも一緒に入れる憩いの場。  
いくつアヒルを浮かべても怒られない。

◀「スマッシュっほい！」  
旅館といえば卓球。  
しかし、浴衣を直しては  
はだけてしまう夕立であった。

▶「よそ見してたら  
ダメっほい〜！」



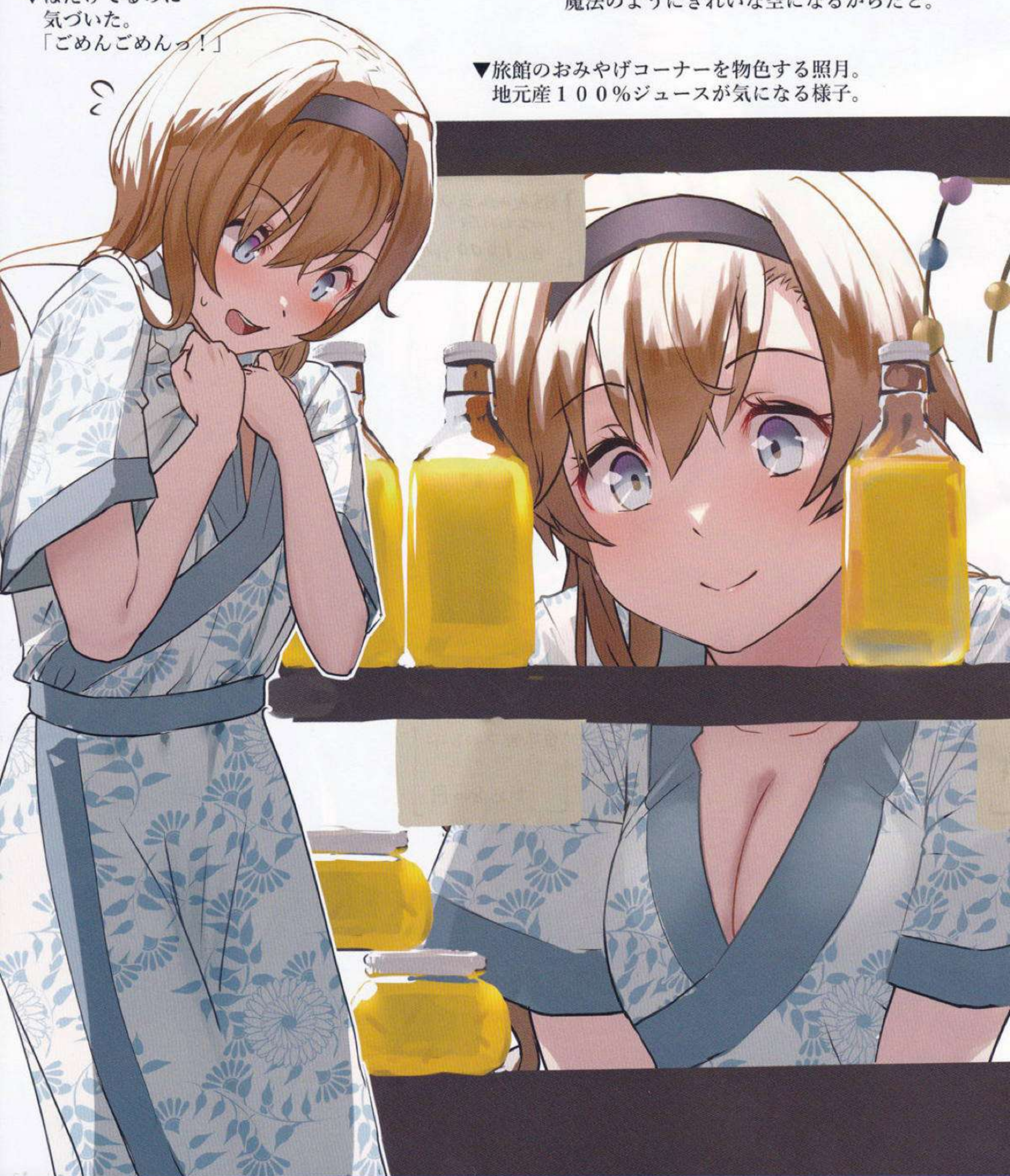


## ■照月と夕暮れの花辺にて

日が沈む時間はマジックアワーと呼ばれる。  
魔法のようにきれいな空になるからだ。

▼はだけてるのに  
気づいた。  
「ごめんごめんっ！」

▼旅館のおみやげコーナーを物色する照月。  
地元産100%ジュースが気になる様子。







## ■貸切温泉と湯上がり旗風

お風呂と言えば夜。  
外の景色は見えずとも、  
暗闇が二人だけの世界を作り出す。

◀「あっ、はい。支度できました。」  
やはり和服が似合ってしまう  
旗風なのであった。

▼「旗風がお注ぎ  
しましょう。」



## ■メイキングその3



3つめのメイキングは旗風の絵です。シリーズ最後の絵であり、既にネタも出尽くした感もあってかなり苦労しましたが、夜というコンセプトには救われました。

◀今までで一番構図出しが多いです（つらい）。実際はこの2倍くらい考えましたが、もちろん採用するのは1枚なので、断腸の思いで右下に。



◀表情のアップ

◀キャラの線を整理しました。この絵はキャラの感情の方向性はほぼ決まっていたので迷いは大きくはなかったですが、具体的な表情は決めかねています。



◀そのまま塗り進めていきます。表情のぎこちない感じを出したかったのですが、今思えばちょっとわかりづらかったかもしれません。旗風の繊細なキャラクター性は再現するのが難しい……。



◀完成（大きな図は2ページ前をご覧ください）。ちょっと表情をやわらかくしています。



## 第三部 一宿 Sunrise to Sunset —



旅を素敵なものにしてくれる宿。  
次はどんなところに泊まるう。





# ■黒潮と旅館の露天風呂付き 客室にて

お風呂とひと続きになっている客室。  
日常と非日常の境界も曖昧に。

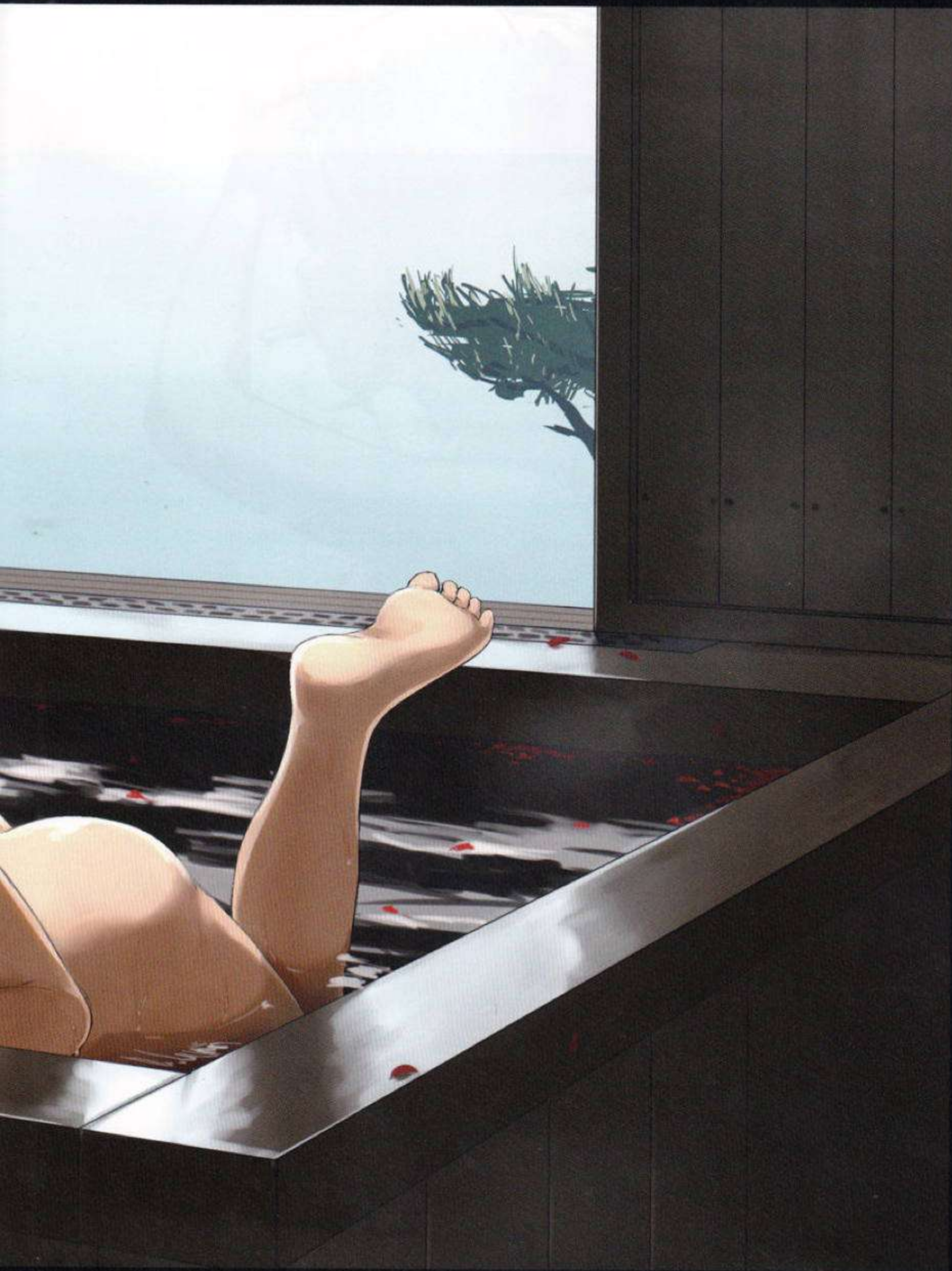
▶客室の鏡台の前で髪をとめる黒潮。

▼「もぉー、どこ見とんの？」



# ■長波と貸切風呂

海と湯船の波音が交差する。  
ここは時間がゆっくりと流れる場所。









## ■長波とお風呂 上がりに

自慢の髪を乾かす長波。  
「もっかい風呂お？  
ま、いいけどさあ」

◀浴衣を脱ぐ長波。  
「なんだよ、まじまじ  
見ちゃってさ。はやく  
入ろーぜ？」



## 第四部 一手帳 Commentary



それぞれのイラストに思い出があります。  
一枚一枚を振り返りつつコメントを記しました。  
手前味噌ですが、お暇なときにどうぞ。





## ■春風と花見風呂

ちょうど桜の季節に制作した一枚。  
当初は春風が枝を掴んでいる構図でしたが、  
桜の木はとても繊細だということなので、  
春風はそういうことはしないだろうと  
現在のものに変更しました。

初出 2019/03/29



## ■村雨と海辺の露天風呂にて

海が見える露天風呂いいですよ。  
艦これにおいて海というのは重要な舞台ですが、  
多分ここは敵のいない海域なのでしょう。  
あるいは、実際に自分たちの手で平和を  
取り戻した場所なのかもしれない。

初出 2017/05/13



## ■磯風と貸し切りの湯船にて

おそらく自分の絵で一番反響の大きかったイラスト。  
その意味で思い出深い一枚ですが、  
この絵に使った技術の何割かは既にオーパーツと化しています。  
過去の自分、どうやって描いたんだろう……。

初出 2017/11/24



## ■浜風と冬の秘湯にて

基本的に実在の温泉地をモデルに設定してはませんが、  
この絵だけはかなり参考にした場所があります。  
もちろん形は変えています、本当にこの絵のように  
脱衣所がオープンで、まだ日本にもこういう場所があるのか……  
と感動した覚えがあります。

初出 2016/10/04



## ■白露と夏始まりの雨見風呂

今年の梅雨の時期に描いた一枚。  
東京は記録的な日照時間の少なさになるなど、  
本当に晴れ間の見えない印象的な梅雨でした。  
長雨にうんざりしてしまった人も多かったかと思いますが、  
そんな雨の名前を自分たちの命を預ける艦の型  
まるごと一つにあてがった当時の麗しい感性には感服します。

初出 2019/07/12



## ■浦風と三階の寝湯にて

シリーズ初期に描いたためか、いよいよ実在しそうな場所です。  
これ以降、なるべく実在性を高めていこうという方針になったので、  
ある意味貴重な一枚になっている気がします。  
ただ、こういう二つの対称的な空間が一枚に収められている絵は  
世界観の広がりを感じることができて好きです。

初出 2016/06/26



## ■夕立と旅館の家族風呂にて

色メッキされた素朴なサッシっていいですよね(?)。  
優れたデザイナーによる完璧にデザインされた風情ある空間も  
もちろん良いのですが、こういうちょっと隙の見える場所も  
にくめない愛嬌があって自分は好きです。

初出 2016/10/15



## ■照月と夕暮れの海辺にて

C95で『山百合文庫』さんが発行された合同誌に投稿した一枚。  
夕空というのはこの世で最も綺麗な風景だと思いますので(過言)、  
よその御本にお邪魔するという大役を担うことになった  
照月に捧げることにしました。

初出 2018/12/29



## ■貸し切り温泉と湯上がり旗風

夜を描くのはとても難しいと思っています。  
自分もかなりの苦手意識があるのですが、しかし、  
お風呂と言えば夜なので外せません。  
もちろん駆逐艦としても夜は外せませんね(?)。

初出 2019/07/25

## ■黒潮と旅館の露天風呂付き客室にて



初出は自分の同人漫画です。例によって成人向けBOOK。  
実はシリーズの隠しコンセプト(隠してない)として  
一部におおきいものをお持ちの駆逐艦を描くという  
システムなのですが、黒潮がそこに入るかは議論が分かれる所  
かなと思いつつ温泉関係の絵だったので無理やり入れました。

初出 2016/12/07

## ■長波と貸切温泉風呂



記念すべき温泉シリーズ一枚目。  
とはいえこの時はシリーズ化するとは思っておらず、  
なんとなく描いただけでした。  
さらに実はこの絵がきっかけになって本格的に  
絵の世界に入っていくことになったので、  
自分にとってはある意味  
人生を決定づけた一枚と言えるかもしれません。

初出 2015/05/27

## ■長波とお風呂上がりに



この本の表紙でシリーズ最後の一枚。  
「動」と「静」で言えば後者が好きで描き続けてきましたが  
この絵は自分の中で最も「静」な絵になったと思います。  
シリーズは長波に始まったので長波で締めました。  
思えば最初の同人漫画誌も長波だったので、  
お世話になりっぱなしです。

初出 2019/08/02

## あとがき

シリーズ最初のイラストを投稿したのが2015年の半ばです  
から、およそ4年の歳月という当初の想定よりはるかに長い期間  
に渡って描くことになってしまいました。これにて艦これ温泉  
イラストシリーズ（と自分が勝手に想定して描いてきたもの）は  
一区切りです。

自分の絵描きのはしくれとしての歩みとほとんど一致している  
一連の過去作を見ていると色んなことがあったようななかったよ  
うな、そんな感慨を覚えました。一枚目の長波のイラストを投稿  
したころには、まさかこんなにもたくさんの人に見ていただけ  
のものになるとは思っていませんでしたので、何が起こるかわか  
らないものです。ご覧になってくれた皆様、本当にありがとうございます。  
彼女らの汲めど尽きせぬ個性や魅力を少しでも伝えられて  
いたならばこれ以上の幸いはありません。

ゲームだけにとどまらず、活性化するリアルイベントによって  
実在性が増しまくっているという異色のゲーム……というか総合  
コンテンツである艦これがどのような展開を見せていくのか、今  
後も楽しみにしつつ筆を置きたいと思います。

本家ゲームの運営様、応援してくれる方々、素晴らしい作品を  
作る方々に感謝を込めて。

2019年 夏  
五月猫

艦これ × 温泉 ファンイラスト本

# ゆのはな咲きて

拾八secの彼方